

29

埼玉医科大学国際医療センター

350-1298 日高市山根1397-1

TEL 042-984-4111

FAX 042-984-0432

URL <https://www.international.saitama-med.ac.jp>



病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

756床

医師数

296人

指導医数

142人

外来患者数
(1日平均)

773人

入院患者数
(1日平均)

653.6人

救急外来
患者数
(1日平均)

13.3人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

12.7人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.5人

診療科目 脳脊髄腫瘍科／小児腫瘍科／小児外科／造血器腫瘍科／婦人科腫瘍科／泌尿器腫瘍科／乳腺腫瘍科／皮膚腫瘍科／骨軟部組織腫瘍科／頭頸部腫瘍科／形成外科／緩和医療科／精神腫瘍科／放射線腫瘍科／病理診断科／腫瘍内科・消化器腫瘍科／消化器内視鏡科／上部消化管外科／下部消化管外科／肝胆脾外科／呼吸器内科／呼吸器外科／心臓内科／不整脈科／心臓血管外科／小児心臓外科／小児心臓科／救命救急科／地域医療科／脳卒中内科／脳卒中外科／脳血管内治療科／画像診断科／核医学科／リハビリテーション科／麻酔科／集中治療科

病院の特徴

大学病院と市中病院の「いいとこどり」ができる！さらに、少人数制で学閥はなし！手厚い指導が受けられる！

埼玉県西部を中心に県全域を守備範囲とする「がん・心臓病・脳卒中・救急」に強い病院です。1年次から埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センターを含む18の協力型臨床研修病院で研修できるため学べない分野が一切なく「大学病院」「市中病院」それぞれの良さを実感できると研修医に好評です。当院での研修は最短9ヶ月でも可能(但し、地域医療研修を3ヶ月行う必要あり)なので、いろいろな施設でその施設の得意な分野の研修を積みたい人にはお薦めです。また、ローテーション変更にも柔軟に対応します。さらに、当院は埼玉医科大学の関連施設ですが特定の大学に偏ることなく、全国各地から各分野のスペシャリストが集まっている病院で、学閥はありません。初期研修のうちからスペシャリストのもとで学ぶことは難しいと感じる方もいるかもしれませんが、ほとんどの診療科で月毎の定員を2名とし少人数制での手厚い指導を受けることができます。

支援制度

見学補助／あり

住宅補助／あり

宿舎／あり

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ



国際水準の大学病院と市中病院の「いいとこ取り」ができるプログラムです！

プログラム責任者 地域医療科・消化器内科教授
眞下 由美
出身大学:埼玉医科大学

当院は、がん・心臓病・脳卒中を含む救命救急の3センターで構成され、全国屈指の症例数を誇っています。埼玉県西部を中心に埼玉県全域を守備範囲とする、優れた人材と豊富な医療資源に裏打ちされた国際水準での高度専門医療機関であり、将来ジェネラリストとしても、エキスパートとしても活躍できる医師を育てます。
埼玉医科大学3病院(日高・毛呂山・川越)に限らず、連携する施設の診療科を、将来像に合わせて自由に選択出来、各病院のストロングポイントを得て出来る3つのプログラムを有しています。
変化する環境で挑戦する君たち研修医のニーズに合わせることを意識したプログラムです。大学病院だけでは物足りない、市中病院だけでは不安、そんな君たち。当院の「いいとこ取り」プログラムで、専門医取得、その先の学位取得、海外留学等を見据え、埼玉医科大学国際医療センター(日高)で医師の第一歩をはじめませんか。



幅広い知識と確かな技術、手厚い指導で成長を実感できる

研修医2年目
鈴木 比奈子
出身大学:東海大学(2024年卒)

急性期病院であり、がん・心臓・脳卒中・救急領域において高度な医療を提供している当院は、基本的な診療スキルから専門性の高い医療まで幅広く学ぶことができます。病棟管理や急変・救急対応、専門性の高い治療についての疑問や相談も、指導医の先生方が丁寧に手厚く指導してくださるため、日々の研修で学びが多く大変充実しています。さらに、症例数の多い当院では研修医でも多くの手技や手術を経験できる点も魅力です。また、離島等での地域研修ではCommon diseaseが多く、限られた医療資源を有効に活用した地域密着型の診療も経験できます。
当院は、協力型臨床研修病院を含め、比較的自由にローテーションを組むことができます。同じ診療科でも施設ごとに得意とする分野が異なるため、興味に合わせて選択することが可能です。
当院の研修医の出身大学は様々で、他施設の研修医との交流もあるため情報共有しながら刺激をもらっています。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

12人

初期研修医数
(2年目)

10人

昨年度
マッチング
受験者数

41人

募集人数

16人

当直日数
(月平均)

4日

当直
開始時期

1年目5月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

20人

(病院全体の当直医数。診療科により異なるが、原則、各診療科1名以上。)

主な
出身大学

埼玉医科大学／愛知医科大学／大分大学／大阪公立大学／鹿児島大学／岐阜大学／群馬大学／国際医療福祉大学／産業医科大学／昭和医科大学／島根大学／東海大学／獨協医科大学／日本大学／弘前大学／福井大学／山形大学

研修プログラムの特色

埼玉医科大学国際医療センターの臨床研修は、豊富な症例と医療資源を活かし、ジェネラリスト・エキスパート両方を目指す病院です。困難な疾患への対応力やcommon diseaseの経験も積めます。また、埼玉医科大学国際医療センターの臨床研修プログラムは下記3つの研修プログラムがあり、埼玉医科大学の3病院に限らず、連携する施設の診療科を自由に選べる「3病院自由選択」、外科専門医を最短で目指す「特設外科系」、大学院と並行して学位取得を目指す「研究マインド育成自由選択」があります。・3病院自由選択プログラム:将来像にあわせて研修医が自由に診療科を選べる。・特設外科系プログラム:最短で外科専門医を取得できるよう、適切な判断ができる外科系医師を育成する。・研究マインド育成自由選択プログラム:臨床研修と大学院を同時に学び、卒後4年目または5年目終了時に学位を取得する。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	導入研修	内科						救急科		産婦人科	小児科	
2年次	外科	精神科	地域医療	選択科								

※ローテーションは順不同(希望制)※詳細は埼玉医科大学国際医療センター臨床研修センターホームページ参照

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

●給与／1年目:36万円/月(基本給25万円／諸手当／賞与含む平均月額給与)円
2年目:36万円/月(基本給25万円／諸手当／賞与含む平均月額給与)円

●諸手当／日・当直手当、時間外手当、通勤手当、住宅手当、扶養手当

●勤務時間／8:30～17:30

●保険／日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険、労災保険、医師賠償保険(個人加入／義務)

●休暇／原則、1月9休制／有給休暇(1年次:10日／2年次:11日)

●その他／賞与:前年度実績50万円／年
白衣貸与(クリーニングは病院負担)、研修医個人専用の机・ロッカー、仮眠室・シャワールーム(男女別)、電子カルテ、共有PC(インターネット接続可能)

応募連絡先

臨床研修センター:岡田 一観

TEL 042-984-0079

FAX 042-984-0594

Mail imckensh@saitama-med.ac.jp



39

71